

第

4496
号

READAS
リーダスクラブ

1994年1月6日創刊・毎日発行

リーダスクラブFAXニュース

(2012年)平成24年 6月 1日 金曜日

発行所

三輪厚二税理士事務所／顧問料不要の三輪会計事務所（編集・発行：税理士 三輪厚二）
大阪市中央区備後町 2-4-6 TEL：06-6209-7191 WEB：<http://www.zeirishi-miwa.co.jp>

⇩ 中小企業投資促進税制の対象資産が拡充

Q：平成24年度の税制改正では、中小企業投資促進税制の対象資産が拡充されたとか。どのようなになったのですか？

A：測定工具及び検査工具、試験又は測定機器が追加されました。

【解説】

中小企業投資促進税制とは、中小企業等が機械等を取得等した場合に、30%の特別償却と7%の税額控除のいずれかを選択適用できるという制度（税額控除は資本金3,000万円以下の法人に限られる）です。

これまでは、機械及び装置、器具及び備品などが対象でしたが、今年度の税制改正では、この制度の対象となる資産が拡充され、測定工具及び検査工具、試験又は測定機器も対象になることとなりました。

対象となる資産の詳細については、明確な記載がないことから、耐用年数表にある記載によって判断することになりますが、この特例の取得価額等の要件、つまり、1台の取得価額が120万円以上であること、または同一事業年度中に取得した複数台の取得価額の合計額が120万円以上でなければならず、かつ、1台の取得価額が30万円以上でなければなりませんので、この点に注意してください。

なお、今回の改正では、これまでこの制度の対象だったデジタル複合機について、複数台の取得価額要件が廃止され、1台の取得価額が120万円以上のものに限り対象になることとなりましたので、この点にも注意しておいてください。

